

令和7年第14回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 令和7年12月25日(木) 13時30分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回の会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 教育長諸般の報告

日程第4 議事

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長

伊藤 慶 和

1 番

羽 柴 誠

2 番

可 児 恵 太

3 番

小 倉 望

4 番

柴 田 洋 子

説明のため出席した事務局職員

事務局長兼学校教育課長

廣 瀬 浩一郎

教育総務課長

梅 村 やよい

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐兼総務係長

山 崎 美 和

教育総務課長主事

山 田 一 穂

教育長

13時30分、本日の教育委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

教育長

日程第1、前回の会議録の承認を行います。

会議録は、3番 小倉望委員 と 4番 柴田洋子委員 の2名 を会議録署名委員に指名しております。

承認の署名をお願いします。

—会議録承認署名—

教育長

日程第 2、本日の会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、教育長において、1 番 羽柴誠委員 と 2 番 可児恵太委員 を指名します。

教育長

日程第 3、教育長諸般の報告に移ります。
明日、授業が終了して冬休みに入りますが、インフルエンザの罹患者が増加しており、先週、土岐小学校、瑞浪北中学校で学年、学級閉鎖がありまして、今週に入って今日まで瑞浪中学校 3 年生が学級閉鎖中です。
11 月 30 日に瑞浪青年会議所が主催、教育委員会の共催で講演会を行いました。講師は虎ノ門大学院教授の三谷宏治氏で、演題は「子供たちが将来活躍できる生きる力を育む」でした。子育てにかかわる大変具体的な講演で、子供たちに発想力、決断力、判断力等を育てようという内容で大変参考になる話でした。
12 月 4 日に東濃地区教育推進協議会指定「学級経営」研究推進校の恵那東中学校で研究発表会がありました。研究テーマは「仲間とともに自発的、自治的な活動を充実させることで、よりよい生活やよりよい自分を実感できる生徒の育成」でした。生徒たちは、合唱発表会に向けて、合唱が向上するための様々な取組について、学級活動で真剣に話し合いを進めていました。令和 9 年度には、土岐小学校が学級経営で発表する予定です。
5 日に校長会、11 日に教頭会がありました。私からは、綱紀の粛正について、交通法規等をしっかり守り、思いやりを持った運転、交通安全、飲酒運転禁止の徹底、個人情報流出防止の徹底、守秘義務の徹底、余裕をもって事務処理をすること、困難な事案は一人で抱え込まないこと、職務上の利害関係者との接触を慎むこと等を話しました。また、各校の教育長訪問を振り返りながら、その場の笑顔や満足感で教育を語るのはやめよう、「本当に子供たちに学びが成立しているのか」が大切であること、学校のしきたりを変えさえすれば教育改革なのか、思い付き的変革では、なかなか教育の本当の改善、改革にはつながらないということ等を話しました。
24 日、陶小学校が「いっしょに読もう 新聞コンクール」で 3 年連続「優秀学校賞」に選ばれたと報告がありました。全国で 5 校、県内では 1 校だけです。陶小学校では、毎日の朝の会で、児童が選んだ新聞記事を「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」「なぜ」「どのように」の 6 要素にまとめ、自分の感想や意見を付けて発表したり、昼の放送でも発表したり取り組みを進めています。昨年度までは 3 年生以上が取り組んでいましたが、本年度から全校に広げたということです。
以上、教育長諸般の報告とします。

教育長

それでは、日程第 4 議事に移ります。
「承第 4 号 専決処分の承認について（令和 7 年度瑞浪市教育費にかかる一般会計補正予算（第 7 号）について）」を議題とします。
本案について、事務局に説明を求めます。

教育総務課長

---提案説明---

教育長

ただいま提案説明がありましたが、本議案について、質疑はありませんか。

各委員

---質疑なし---

教育長

質疑がないようですので、質疑を終結し、採決を行います。
本議案について、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

各委員	---異議なし---
教育長	<p>異議なしと認めます。よって「承第 4 号」は、原案のとおり承認されました。</p> <p>次に、「議第 19 号 令和 8 年度瑞浪市教職員定期人事異動方針について」を議題とします。</p> <p>本案について、事務局に説明を求めます。</p>
学校教育課長	---提案説明---
教育長	ただいま提案説明がありましたが、本議案について、質疑はありませんか。
羽柴委員	<p>児童生徒数は減っているにも関わらず、特別支援の学級、児童生徒が増えている中で、瑞浪市の先生で東濃の指導主事になっていくような方を育てる目標を持って、3 年後には瑞浪市から指導主事を出すという具体的な目標があったら良いと思います。</p>
教育長	今現在の東濃の特別支援教育の指導主事が土岐小学校から行って 2 年になります。
羽柴委員	是非、第 2、第 3 の指導主事が出ることを期待します。
教育長	<p>もう一人、特別支援教室に携わってきた先生が、昨年度から指導主事として、各校の支援学級をまわりながら指導を行っています。</p> <p>他に質疑はありませんか。</p>
各委員	---質疑なし---
教育長	<p>質疑がないようですので、質疑を終結し、採決を行います。</p> <p>本議案について、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。</p>
各委員	---異議なし---
教育長	<p>異議なしと認めます。よって「議第 19 号」は、原案のとおり議決されました。</p> <p>以上で本定例会に提出された議案の審議が終わり、本日の日程が終了いたしました。</p> <p>これをもちまして令和 7 年第 13 回瑞浪市教育委員会定例会を閉会します。</p>

13 時 45 分 終了